

学習課題（小学校 5 年生）

【国語】計画を立てて、少しずつ取り組んでいきましょう

<学習内容>

◆「なまえつけてよ（教科書 17～31 ページ）」に取り組みます。

① 18～27 ページを音読します。

② 28～29 ページの感想を伝える例を参考に、物語の感想などをノートや取組シートにまとめます。

→(1)「春花」と「勇太」の関係の変化や、二人の関係が変化したきっかけについて自分なりの感想を書いてみましょう。

※自分の言葉で感想をまとめても、28～29 ページの例を使って、□の中の言葉を考えて、まとめてもいいです。学校が始まったら、先生に読んでもらったり友達と伝え合ったりします。

→(2)物語のその後の「春花」と「優太」の関係を、二人の人物像を基に自分なりに想像して書いてみましょう。

※書く文字数にきまりはありません。

③ 30 ページのたいせつを読み、「なまえをつけてよ」の学習をふり返りましょう。どんなことを学んだか、ノートや取組シートにまとめましょう。

◆「図書館を使いこなそう（教科書 32～33 ページ）」は、学校の授業で行います。32～33 ページを読んだり、295 ページの日本十進分類法についての記述を読んだりしておきましょう。

◆「図書館を使いこなそう」と「漢字の成り立ち」で学習する予定の新出漢字をノートや取組シートに練習します。285～286 ページにある読み方や筆順^{ひつじゆん}などを確かめながら、練習しましょう。



<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

・「たいせつ」には、これからの国語や他の学習で役立つ内容が示されています。お子さんにとって分かりにくい内容があれば、学校が始まったら先生に質問してみるように声かけしてあげてください。

・お子さんが学習した内容を後から確認する場合は、ノートや取組シートに書いた物語の感想を読んであげたり、漢字の学習の取組状況をみてあげたりしてください。